第1講 Webシステムプログラミングbの開講にあたって（後期 203教室）

- 講義の目的と概要
- 講義の方法
- 推奨文献（教科書）
- 評価の方法
- 受講上の注意
- 授業スケジュール

講義の目的

- Webシステムの設計、開発に必要な知識と技術の習得を行う。
- 具体的には、Webシステムの基本的な仕組みの理解、データベース（DB）の設計・構築、およびそのDBを利用するWebシステムの開発を行う。

前期講義の概要（参考）

(1) Webアプリケーション（ソフトウエア）
(2) クライアントサーバシステム、Webサーバ
(3) Webアプリケーションで必要となる基本知識
(4) HTMLとフォームタグ
(5) DBの基礎
(6) MySQL
(7) PHPの基本
(8) PHPによるDB操作
(9) PHPによるWebシステム開発

後期講義の概要（1）

(1) ガイダンス
(2) NetBeansの基本操作、Javaの基本操作
(3) Servletの基礎（1）
(4) Servletの基礎（2）
（5） ServletによるDB操作
（6） JSPの基礎（1）
（7） JSPの基礎（2）
（8） JSPによるDB操作
（9） 平常試験 （1）
（10） Webシステムの基本設計（1）
（11） Webシステムの基本設計 （2）

後期講義の概要（2）

(12)　Webシステムの DB設計
(13)　WebシステムのUI設計
(14)　Webシステムの処理
(15)　まとめ、平常試験（2）

到達目標

- 情報システムの基本となるWebアプリケーションに必要となる基本概念を理解し、その設計および構築に必要となる技術を習得する。
  - 主として、アプリケーションレベルのプロトコル(HTTPプロトコル)を用いた3層C/Sシステム、つまりWebアプリケーションの設計と実装
  - ■必要となる技術（DBMS）、プログラミング（Perl,PHP, Java)を習得する。

講義の方法

- 下記テキストを中心とした講義を行う。
  参考図書については、講義の中で必要に応じて紹介する
  - 参考書:「Webシステムの開発技術と活用方法」、速水治夫編著
  - 参考書: MySQLに関連する本

評価の方法

- レポート60%、2回の平常試験40%で評価する。
  なお、評価を受けるためには、毎週出題する演習課題の提出を前提とする。

受講上の注意

- 後期は、主に、Java言語を中心としたプログラミングの学習・演習をおこなう。
- 毎週の授業の内容を理解できるように復習しておくこと。
- プログラミング応用a、bの単位を原則取得していること。

授業スケジュール

- 1回目：9/24　ガイダンス、NetBeans,
  MySQLの動作確認
- ２回目：10/1　IDE Netbeansの基本、Javaの基本
- ３回目：10/8　Servletの基礎 (1)
- ４回目：10/15　Servletの基礎 (2)
- ５回目：10/22　Servlet によるDB操作
- ６回目：11/5　JSPの基礎 (1)
- ７回目：11/12　JSPの基礎 (2)
- ８回目：11/19　JSPによるDB操作

授業スケジュール （続き）

- ９回目：　11/26　中間まとめ、平常試験（1）
- １０回目：12/3　Webシステムの基本設計 (1)
- １１回目：12/10　Webシステムの基本設計 (2)
- １２回目：12/17　WebシステムのDB設計
- １３回目：1/7　WebシステムのUI設計
- １４回目：1/21　Webシステムの処理
- １５回目：1/28　まとめ、平常試験（２）